

## 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<b>試料・情報の 利用目的及び 利用方法</b>	<b>研究の名称</b> 特発性間質性肺炎患者における便秘症と予後の関連
	<b>研究の対象</b> 2001年1月から2021年12月までに当院に受診歴のある 間質性肺炎患者
	<b>研究の目的</b> 間質性肺炎は肺の間質に炎症や線維化病変を来す疾患の総称 です。患者さんによって進行のスピードは様々ですが、急激に 呼吸不全が進行する急性増悪をきたすことがあり、間質性肺炎 の死因の中で高い割合を占めています。 一方で腸内細菌は身体の免疫機能に影響を及ぼし様々な全身 疾患との関連が報告されており、肺疾患においても腸内細菌叢 と喘息発症、COPD、肺癌の治療効果との関連などが報告され ております。便秘症は腸内細菌叢と密接に関連しており、免疫 バランスの指標となる可能性が報告されております。 そこで、我々は特発性間質性肺炎の患者さんの便秘症の有無 が、予後と関連があるかどうかを検討する研究を計画しまし た。 本研究は、浜松医科大学の倫理審査委員会にて承認され、研究 機関の長の許可を得て行われます。あなたの診療録（カルテ） から過去の情報を抽出して、解析を行います。保存された血 液などの試料の利用や、この研究のために新たな試料を採取す ることはありません。したがって、あなたに新たな負担はあり ません。また、カルテからの情報の抽出の際には個人情報削除 しますので、あなたの情報が流出することはありません。
	<b>研究の期間</b> 研究機関の長による実施許可日 から 2028年6月30日ま で。
<b>利用又は提供を開始する予定日</b>	

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>研究機関の長による実施許可日</p> <p>他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
<p>利用し、又は提供する試料・情報の項目</p>	<p>研究に使用する試料・情報 診療録（病歴、治療歴）、血液検査結果、生理検査結果等</p>
<p>利用する者の範囲</p>	<p>機関名および責任者名 浜松医科大学 内科学第二講座 須田隆文</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学 内科学第二講座 須田隆文</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下 問い合わせ先 をご確認ください。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	は、原則的に結果を開示いたしません。
<b>問い合わせ先</b>	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 内科学第二講座 担当者： 田熊翔、柄山正人 TEL： 053-435-2263 E-mail： takuma@hama-med.ac.jp